

2021 ジャパンオープンチアリーディング選手権大会 2021 日本学生チアリーディング選手権大会 大会要項【バーチャル】

- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、本年度のジャパンオープンチアリーディング選手権大会・日本学生チアリーディング選手権大会は、会場およびバーチャルの2形式での実施に変更する。大会要項は、【会場】・【バーチャル】それぞれに分けるため、参加希望に応じて間違いの無いよう書面を確認すること。
- 本大会は、政府及び行政等からの要請に伴い、会場での開催を中止することがある。その場合、全ての部門を自動的にバーチャル形式に移行する。

I. 大会概要

[映像提出期間] 2021年11月29日(月)~12月5日(日) <チアリーディング・パフォーマンスチア>
[主催] 一般社団法人日本スポーツチア&ダンス連盟

- ※ 赤文字は、前年度大会要項からの改定・追記内容
- ※ 青文字は、3月31日連盟ウェブサイト掲載分からの改定・追記内容
- ※ 紫文字は、6月10日連盟ウェブサイト掲載分からの追記内容

II. 参加資格

日本スポーツチア&ダンス連盟オープン会員であること。

III. 部門/年齢/人数

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、チアリーディングにノンビルディング(スタント、ピラミッド、バスケットトスを含まない演技構成)を追加する。

<チアリーディング>

部門	年齢 ※1	人数
Median - Lv.3 (バーチャル)	7歳以上 15歳以下 ※4	8~24名
Advanced - Lv.4 (バーチャル) ※2	11歳以上 18歳以下	
Elite - Lv.6 (バーチャル) ※2	11歳以上	
Premier - Lv.7 (バーチャル) ※2	15歳以上	
中学校 (バーチャル) ※3	中学生	5~30名
高校 (バーチャル) ※3	高校生	
大学 Elite (バーチャル) ※3	大学生	8~24名
大学 Premier (バーチャル) ※3	大学生	

- 各レベルにおいて、該当レベル以下のすべての技の実施が可能。
- Median - Lv.3~Premier - Lv.7: 学校単位の出場不可。
- 本大会においてIASFルールLv.5に該当する部門は実施しない。

※1 表中の「年齢」は2022年4月1日時点での年齢、学校は2021年度(2021年4月~2022年3月)に在学。

※2 Advanced、Elite、PremierはAll GirlとCoedを統合した部門とする。但し、各部門においてAll GirlとCoedそれぞれのエントリー数が5チーム以上となった場合には分割して表彰する。

※3 「中学校/高校/大学」は、学校教育法、同法施行細則の設置基準によって設置された以下の学校団体チーム(学校から承認された部活動もしくはスポーツ団体)であること。複数校の混成は認めない。海外チームの出場不可。

- 【中学校】 中学校(中等教育学校前期課程を含む)及び中学校と年齢・修業年限ともに一致している学校
- 【高校】 高等学校(中等教育学校後期課程を含む)及び高等学校と年齢・修業年限ともに一致している学校
- 【大学】 大学、短期大学及び高等専門学校(第4・5学年)

⑨ 中学校・高校・大学の一貫校において合同チームでの参加不可。

※4 Median は、Youth (12歳以下)・Junior (15歳以下) の各編成のエントリー数が5チーム以上となった場合には分割して表彰する。

<チアリーディング・ノンビルディング>

全部門において、スタント、ピラミッド、バスケットトスを含まない演技構成であること。

部門	年齢 ※1	人数
ノンビルディング Median - Lv.3 (バーチャル)	7歳以上 15歳以下 ※4	8~24名
ノンビルディング Advanced - Lv.4 (バーチャル) ※2	11歳以上 18歳以下	
ノンビルディング Premier - Lv.7 (バーチャル) ※2	11歳以上	
ノンビルディング 中学校 (バーチャル) ※3	中学生	5~30名
ノンビルディング 高校 (バーチャル) ※3	高校生	
ノンビルディング 大学 Premier (バーチャル) ※3	大学生	

- 各レベルにおいて、該当レベル以下のすべての技の実施が可能。
- Median - Lv.3~Premier - Lv.7： 学校単位の出場不可。

※1 表中の「年齢」は2022年4月1日時点での年齢、学校は2021年度(2021年4月~2022年3月)に在学。

※2 Advanced、PremierはAll GirlとCoedを統合した部門とする。但し、各部門においてAll GirlとCoedそれぞれのエントリー数が5チーム以上となった場合には分割して表彰する。

※3 「中学校/高校/大学」は、学校教育法、同法施行細則の設置基準によって設置された以下の学校団体チーム(学校から承認された部活動もしくはスポーツ団体)であること。複数校の混成は認めない。海外チームの出場不可。

- 【中学校】 中学校(中等教育学校前期課程を含む)及び中学校と年齢・修業年限ともに一致している学校
- 【高校】 高等学校(中等教育学校後期課程を含む)及び高等学校と年齢・修業年限ともに一致している学校
- 【大学】 大学、短期大学及び高等専門学校(第4・5学年)

⑨ 中学校・高校・大学の一貫校において合同チームでの参加不可。

※4 Median は、Youth (12歳以下)・Junior (15歳以下) の各編成のエントリー数が5チーム以上となった場合には分割して表彰する。

<パフォーマンスチア>

本大会(バーチャル)に限りDoubles競技を実施する。

部門	編成/年齢 ※1							人数
	Youth	Junior	Senior	Open	中学校※2	高校※2	大学※2	
	7~12歳	7~16歳	7~18歳	14歳~	中学生	高校生	大学生	
Hip Hop(バーチャル)	○	○	○	○	○	○	○	16~24名
Pom (バーチャル)	○	○	○	○	○	○	○	
Jazz (バーチャル)	-	-	-	○	-	○	○	18~24名
Hip Hop Doubles (バーチャル)				○		○	○	2名
Pom Doubles (バーチャル)				○		○	○	2名

- Youth~Senior 編成： チームメンバーの最高年齢を上限とした編成を選択すること。
- Youth~Open 編成： 学校単位の出場不可。

※1 表中の「年齢」は2022年4月1日時点での年齢、学校は2021年度（2021年4月～2022年3月）に在学。

※2 「中学校/高校/大学」は、学校教育法、同法施行細則の設置基準によって設置された以下の学校団体チーム（学校から承認された部活動もしくはスポーツ団体）であること。複数校の混成は認めない。

【中学校】 中学校(中等教育学校前期課程を含む)及び中学校と年齢・修業年限ともに一致している学校

【高校】 高等学校(中等教育学校後期課程を含む)及び高等学校と年齢・修業年限ともに一致している学校

【大学】 大学、短期大学及び高等専門学校(第4・5学年)

⑨ 中学校・高校・大学の一貫校において合同チームでの参加不可。

IV. Exhibition について

本年度は競技部門のエントリーを優先したうえで若干数募集する。(Exhibitionのエントリーは、競技部門のエントリー後に期間を設ける)

V. エントリー

7月を目処に、新型コロナウイルス感染症の状況により有観客または無観客等の方針を決定の上、エントリー詳細(エントリー期間・手順・エントリーフィー・映像提出方法等)を発表する。

VI. 競技規則について

別紙参照

※本年度より、チアリーディング中学校・高校部門の競技規則を変更する。

【競技規則：チアリーディング】第一章「5. 演技フロア」については、以下を適用する。

スプリングなしのチアリーディング専用マット(9枚、12.8m×16.5m)が望ましい。

ただし、用意が困難な場合は、縦12.8m×横16.5mのスペースを確保した上で、以下の規則を遵守すること。

- ・ 全レベルにおいて、技術的なスキル(スタッツ、ピラミッド、トス、タンブリング)を実施する際はマットを使用すること(チアリーディング専用マットでなくても、安全が確保できるマットであれば可。スプリングマットは不可)。
- ・ マットは演技フロア全面(9枚、12.8m×16.5m)でなくてもよいが、移動(動線)で段差が生じる場合には十分注意すること。

VII. クロスオーバー(選手の重複エントリー)

<チアリーディング>

同一チームより複数部門へのエントリーは認められる。重複エントリーの際、演技間のインターバルは最大限考慮するが、進行上十分な時間が確保できない可能性があることを事前に了承すること。その他クロスオーバーに関しては以下を厳守のこと。

- 同一選手の同部門内でのクロスオーバーは不可。
- 同一選手が複数団体でエントリーすることは不可。
- 同一選手の重複エントリーは2部門まで可。
- 同じ演技構成で、別編成によってエントリーすることは不可。

<パフォーマンスチア>

同一チームより複数編成・部門へのエントリーは認められる。重複エントリーの際、演技間のインターバルは最大限考慮するが、進行上十分な時間が確保できない可能性があることを事前に了承すること。その他クロスオーバーに関しては以下を厳守のこと。

- 同一選手の同編成内でのクロスオーバーは不可。
- 同一選手が複数団体でエントリーすることは不可。
- 同一選手の重複エントリーは2部門まで可。
- 同じ演技構成で、別編成によってエントリーすることは不可。

VIII. 資格はく奪

「大会要項」、「競技規則」に反するチームは、賞や順位がはく奪されることもある。またその後の参加資格を失うこともある。

IX. 表彰

2021 ジャパンオープンチアリーディング選手権として、チアリーディングは部門ごと、パフォーマンスチアは部門・編成ごとに表彰する。但し、チアリーディングはエントリーチーム数を元に、All Girl・Coed に分割、および編成に分割して表彰を行う。

2021 日本学生チアリーディング選手権として各部門の大学編成を表彰する。

本大会は、会場・バーチャルの2形式で実施するため、表彰はそれぞれに行う。但し、政府及び行政等からの要請に伴い、会場での開催を中止した場合、バーチャル形式のみを開催し表彰する。

X. アンチ・ドーピング規約

当連盟はドーピングフリースポーツを約束する。選手およびこのスポーツの公平性を守るために、当連盟が加盟する日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の各規則を遵守する。

XI. 違法賭博と厳正なる結果確定について

当連盟は違法賭博と厳正なる結果確定について選手のフェアプレイと競技の品性を保つために ICU 規則と規約に則った運営を行う。

XII. 日本代表選考について

[2022 ICU ジュニア世界チアリーディング選手権大会・2022 ICU 世界チアリーディング選手権大会]

※日本代表選考については、別紙（「2022-JWCC&WCC_日本代表選考<方針>」）を参照のこと。

但し、チアリーディング All Girl については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、当初予定していた個人セレクションによる日本代表チーム結成を見送り、選考会でのチーム選考とする。

海外大会への推薦

2021 年 3 月現在、以下を予定する。但し、新型コロナウイルス感染症の状況により推薦を見合わせる場合がある。詳細の問合せ先は連盟事務局とする。

※各大会の詳細は 2020 年大会を参考。変更の可能性あり。

- University World Cup Cheerleading Championships <日程未定>
* チアリーディング及びパフォーマンスチアの大会。大学生(学校単位)のチーム対象。
- World School Cheerleading Championships <日程未定>
* チアリーディングの大会。小学生~高校生(学校単位)のチーム及び全年代のクラブチーム対象
- World School & Performance Cheer Championships <日程未定>
* パフォーマンスチアの大会。小学生~高校生(学校単位)のチーム及び Tiny ~ Open のクラブチーム対象

※ 当連盟は大会を安全に遂行するために、天候、施設の問題、放映に関する必要性、また他の理由により、大会の時間や場所を変更する権利を有する。